

平成30年

第13回福岡県教育委員会会議（定例会）会議録

日 時 平成30年7月12日（木）
開会13時33分 閉会13時59分

場 所 福岡県立朝倉光陽高等学校 会議室

【議事等】

1 報告

- (1) 県立学校におけるブロック塀の緊急点検結果等について
- (2) 小・中学校における通学路の安全確認等に係る取組状況について
- (3) 平成30年7月豪雨に係る被害状況等について

【内 容】

1 出席者

教育長：城戸秀明

委 員：清家渉、久保田誠二、宮本美代子、前田恵理、木下比奈子

2 欠席者

なし

3 出席職員

教育監 長俊一、教育振興部長 木原茂、総務企画課長 日高公德、施設課長 池松峰男、義務教育課長 一色潤貴

4 傍聴者等数

4名

5 議事録

【城戸教育長】

ただいまから第13回の教育委員会会議定例会を開催いたします。

傍聴人の方に申し上げます。

受付で配付された「傍聴人の留意事項」を遵守し、会議進行の妨げにならないよう御協力をお願いいたします。

本日の案件につきましてはお手許に配付している資料のとおりでございます。

審議に入ります前に、非公開発議の有無を確認いたします。

本日の案件の中で、非公開で審議することが適当なものはないでしょうか。

< な し >

【城戸教育長】

ありませんので、本日の会議は公開にて審議します。

それでは審議に入りますが、報告(1)「県立学校におけるブロック塀の緊急点検結

果等について」と報告（２）「小・中学校における通学路の安全確認等に係る取組状況について」は、ともに大阪府北部を震源とする地震におけるブロック塀倒壊事故を受けての案件ですので一括して審議を行うこととします。それでは、報告（１）を池松施設課長から、報告（２）を一色義務教育課長からお願いします。

○報告（１） 県立学校におけるブロック塀の緊急点検結果等について

○報告（２） 小・中学校における通学路の安全確認等に係る取組状況について

【池松施設課長】

大阪府北部の地震によるブロック塀の倒壊で女子児童が亡くなるという大変痛ましい事故が起きたことを受け、県立学校に６月１９日にブロック塀の緊急点検を指示いたしました。この結果につきまして御説明させていただきます。

<池松施設課長が資料に沿って説明>

【池松施設課長】

市町村立学校につきましては、現在、文部科学省からの点検指示に基づきまして、各市町村において点検作業を進めております。文部科学省からは７月２７日までに緊急点検の結果報告を求められており、現在、各市町村において点検結果の精査等を行っている状況であるかと思われます。ブロック塀の点検結果については以上でございます。

【城戸教育長】

では、引き続き報告（２）をお願いします。

【一色義務教育課長】

小・中学校における通学路の安全確認等に係る取組状況について御報告させていただきます。

<一色義務教育課長が資料に沿って説明>

【一色義務教育課長】

御報告は以上でございます。

【城戸教育長】

それでは、御意見や御質問をお願いします。

【宮本委員】

ブロック塀の撤去や改修工事に係る費用については、予算的には対応できる範囲なのですか。

【池松施設課長】

現在、早急に取り組むべき26校については、既定予算で対応しようと考えております。しかしながら、78校について撤去や改修を行うとなれば、既定予算では対応できないものと考えております。このブロック塀の問題につきましては、学校だけではなく、県有施設全体について対策を講じていくという方向性でありまして、全庁的な問題として捉え、対応していく考えでございます。

【前田委員】

点検マニュアルによると、ブロック塀の点検はまずは目視によるとのことですが、目視で安全と思われる塀でも、中に鉄筋が入っていないということも考えられます。これは問題はないのでしょうか。

【池松施設課長】

御指摘のとおり、今回の点検は学校の職員が点検マニュアルに沿って、目視点検を行ったものであり、場合によっては危険と判断すべきブロック塀が見落とされている可能性も否定できないと考えております。このため、当課としましては、専門家による再点検が必要であると考えておりまして、現在、検討を進めているところでございます。

【前田委員】

専門家の点検となると予算等の問題が出てくるため、取り急ぎ目視の点検を行ったということですか。

【池松施設課長】

特に傾きや著しいひび割れが認められた26校については、ぐらつきがあるなど、専門家でなくとも危険性を確認できるものでございましたので、そのような塀については専門家による点検を待たずに対応できると判断したものです。

一方で、使用を続けていくブロック塀等もございますので、それらについては鉄筋や基礎の部分をしっかり専門家から確認してもらうということが必要となると考えています。

【宮本委員】

今回、地震でブロック塀が問題になりました。地震関連の話としては県立高校の耐震

化については90数%が完了していたと思います。今後これら以外で問題となるのがガラスだと思います。地震が起こるとガラスが割れて非常に危険です。このガラスの問題については将来的に対策を講じる御予定はありますか。

【池松施設課長】

御指摘のように、ガラスへの対応も含めて安全対策を講じていく必要があるということは充分認識しております。予算等の課題もございますので、様々な要素を総合的に考えて児童生徒の安全確保についてしっかりと対応していきたいと思っております。

【前田委員】

危険なブロック塀を撤去した後は、フェンスとブロック塀どちらの設置を進める御予定ですか。

【池松施設課長】

現時点では、基本的にはフェンスに切り替えていきたいと考えております。

現在は、メッシュフェンスの設置を考えておりますが、民家と隣接しているような場合もあり、住人の方のプライバシーの問題もございますので、その場合は目隠しフェンスを設置していくというように、状況に応じながら対処していきたいと考えております。

【城戸教育長】

他にはございませんでしょうか。

< な し >

【城戸教育長】

ないようですので、本議案については了承します。

続きまして、報告(3)「平成30年7月豪雨に係る被害状況等について」を日高総務企画課長お願いします。

○報告(3) 平成30年7月豪雨に係る被害状況等について

【日高総務企画課長】

全国に大きな被害をもたらしております平成30年7月豪雨につきまして、本県の教育に関する現在の被害状況等を御報告したいと思います。

<日高総務企画課長が資料に沿って説明>

【日高総務企画課長】

説明は以上でございます。どうぞよろしくお願いたします。

【城戸教育長】

それでは、御意見や御質問はございませんでしょうか。

【清家委員】

糸田町立中学校教諭が通勤途中に道路崩落に巻き込まれ、入院中とのことですがどのような状態なのでしょう。

【日高総務企画課長】

現在、経過観察のため入院しているとのこと。7月17日まで入院予定です。

【宮本委員】

東筑高校のグラウンドが陥没したとありますがどのようなものなのですか。

【日高総務企画課長】

野球のマウンドが陥没したものです。

【池松施設課長】

グラウンドの陥没については現場に確認に行きました。今後、しっかりと調査したうえで対応が必要であると考えております。

【城戸教育長】

他にはございませんでしょうか。

< な し >

【城戸教育長】

特にないようですので、本件については了承します。

それでは、以上で本日の会議を終了します。

(13:59)